



つむ
紡ぐ、織る、仕立てる。



よそお

黎明館企画展

装いの民俗

令和7年

6月12日(木) - 8月31日(日)

黎明館3階 企画展示室

9:00 ~ 18:00 (入館は17:30まで)

休館日

毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)・6月25日(水)・7月15日(水)・7月25日(金)
※7月14日(火)・7月21日(火)・8月11日(火)は開館

入館料

常設展示と共通 ()は20名以上の団体料金
一般 430円(320円) / 高校・大学生 270円(160円) / 小・中学生 160円(90円)

鹿児島県歴史・美術センター黎明館
Kagoshima Prefectural Museum of Culture Reimeikan

[上段左から]糸車、ザグイ、オゴケ/[下段]背守り付きの産着(男児用)

装いの民俗

毎日の暮らしには、仕事や普段の生活の場から冠婚葬祭のハレの場まで、さまざまなシーンがあります。そして、人々はそれぞれのシーンに合わせて服を仕立て、装ってきました。葛や芭蕉など植物の繊維を使った鹿児島県内の特色ある衣服や色鮮やかな晴れ着、可愛らしい産着等と、糸作りから服を仕立てるまでの道具を一緒に紹介します。



藍で染めた芭蕉糸



麻糸



葛糸



芭蕉衣

さざ波のような模様が涼やかさを感じさせます



あさ麻の晴れ着



裾にあしらわれた小花と松葉がポイント



クズタナシ

夏の普段着に最適な涼しい着物

Events

関連イベント

申込詳細は、ホームページまたはチラシをご覧ください。

□ 学芸講座(展示解説講座)

会場：黎明館3階 講座室／申込：事前申込制(電子申請または往復ハガキ) 講座後に、企画展示室で展示解説を行います。(要団体入館料)

「装いの民俗」

講師：黎明館主査 古殿 志賀子

日時：6月22日(日) 13:30～15:00 [応募期間：5月22日(木)～6月5日(木)]

□ 講演会

会場：黎明館2階 講堂／申込：事前申込制(電子申請または往復ハガキ)

「芭蕉布の科学研究」

講師：沖縄科学技術大学院大学 野村 陽子氏

日時：6月29日(日) 13:30～15:00 [応募期間：4月25日(金)～6月11日(水)]

□ 展示解説

日時：7月12日(土)・7月26日(土)・8月3日(日)・8月23日(土)

各日とも13:30～14:10

会場：黎明館3階 企画展示室 ※ 要入館料、事前申込不要

Annual Passport

年間パスポート

一般 860円
 高校・大学生 540円
 小・中学生 320円

発行から1年間の有効期間中、何度でも常設展示をご覧ください。



Access

アクセス

◎鹿児島空港から鹿児島市行き空港バス「金生町」下車徒歩10分 ◎JR鹿児島駅から徒歩15分 ◎市電・バス「市役所前」または「水族館口」下車徒歩7分 ◎市内巡回観光バス「薩摩義士碑前」下車すぐ



駐車場
 普通車 125台 バス 20台

